

# 2019 REPORT

2019年経営情報  
(2019年9月末現在)



## 経営情報（半期情報の開示について）

2019年度上半期（2019年4月1日～9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

### 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区	分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)／(A)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	2019年3月末	2,726	2,540	186	2,726	100.00
	2019年9月末	3,499	3,143	356	3,499	100.00
危険債権	2019年3月末	8,138	1,712	667	2,379	29.24
	2019年9月末	7,788	1,491	579	2,070	26.58
要管理債権	2019年3月末	8,955	1,796	112	1,909	21.32
	2019年9月末	8,934	1,798	96	1,894	21.20
不良債権計	2019年3月末	19,820	6,050	965	7,016	35.39
	2019年9月末	20,221	6,432	1,032	7,464	36.91
正常債権	2019年3月末	72,006				
	2019年9月末	72,271				
合計	2019年3月末	91,827				
	2019年9月末	92,492				

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出債権です。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
5. 「担保・保証等 (B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
6. 「貸倒引当金 (C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

### 損益の状況

（単位：百万円）

区	分	2019年9月末
業 務 純 益		212
経 常 利 益		199
当 期 純 利 益		192

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	2019年9月末	〈参考〉2019年3月末
自己資本比率	4.82	4.81

## 預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	2019年9月末	〈参考〉2019年3月末
預金残高	112,035	114,597
貸出金残高	92,098	91,373

## 貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、％）

業 種 別	2019年9月末		〈参考〉2019年3月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	1,395	1.51	1,451	1.58
農 業、 林 業	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	0	0.00
建 設 業	2,931	3.18	3,008	3.29
電気、ガス、熱供給、水道業	4	0.00	1	0.00
情 報 通 信 業	129	0.14	130	0.14
運 輸 業、 郵 便 業	179	0.19	164	0.18
卸 売 業、 小 売 業	4,309	4.67	4,234	4.63
金 融 業、 保 険 業	8,678	9.42	6,641	7.26
不 動 産 業	33,911	36.82	34,387	37.63
物 品 賃 貸 業	38	0.04	38	0.04
学術研究、専門・技術サービス業	928	1.00	934	1.02
宿 泊 業	3,231	3.50	3,294	3.60
飲 食 業	2,085	2.26	1,632	1.78
生活関連サービス業、娯楽業	20,176	21.90	21,296	23.30
教 育、 学 習 支 援 業	1,138	1.23	1,119	1.22
医 療、 福 祉	5	0.00	5	0.00
そ の 他 の サ ー ビ ス	5,146	5.58	4,965	5.43
そ の 他 の 産 業	2,183	2.37	2,318	2.53
<b>小 計</b>	<b>86,473</b>	<b>93.89</b>	<b>85,625</b>	<b>93.70</b>
国・地方公共団体等	—	—	—	—
個人（住宅・消費・納税資金等）	5,625	6.10	5,748	6.29
<b>合 計</b>	<b>92,098</b>	<b>100.00</b>	<b>91,373</b>	<b>100.00</b>

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

### ◎満期保有目的の債券

	種 類	2019年9月末			〈参考〉2019年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—

### ◎その他有価証券

	種 類	2019年9月末			〈参考〉2019年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、9月末における市場価格等にもとづいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# 貸借対照表

(単位：千円)

科 目		金 額		科 目		金 額	
(資産の部)		2019年9月末	(参考)2019年3月末	(負債の部)		2019年9月末	(参考)2019年3月末
現金	2,557,160	18,079,304	預金	112,035,442	114,597,958		
預け金	24,891,087	10,777,620	当座預金	1,781,102	1,974,690		
買入手形	—	—	普通預金	11,963,148	11,572,416		
コールローン	—	—	貯蓄預金	3,852	1,006		
買現先勘定	—	—	通知預金	—	—		
債券貸借取引支払保証金	—	—	定期預金	90,796,738	92,873,341		
買入金銭債権	395,522	422,480	定期積金	7,369,309	8,148,746		
金銭の信託	—	—	その他の預金	121,291	27,757		
商品有価証券	—	—	譲渡性預金	—	—		
商品国債	—	—	借入金	5,370,000	3,670,000		
商品地方債	—	—	当座借越	5,370,000	3,670,000		
商品政府保証債	—	—	再割引手形	—	—		
その他の商品有価証券	—	—	売渡手形	—	—		
有価証券	104,850	104,850	コールマネー	—	—		
国債	—	—	売現先勘定	—	—		
地方債	—	—	債券貸借取引受入担保金	—	—		
短期社債	—	—	コマースナル・ペーパー	—	—		
社債	—	—	外国為替	—	—		
株式	104,850	104,850	外国他店預り	—	—		
その他の証券	—	—	外国他店借	—	—		
貸出金	92,098,976	91,373,394	売渡外国為替	—	—		
割引手形	31,725	65,991	未払外国為替	—	—		
手形貸付	12,255,440	11,534,056	その他負債	974,581	1,180,105		
証書貸付	79,621,740	79,575,950	未決済為替借	8,043	7,877		
当座貸越	190,069	197,396	未払費用	842,318	858,962		
外国為替	—	—	給付補填備金	29,969	39,231		
外国他店預け	—	—	未払法人税等	—	12,622		
外国他店貸	—	—	前受収益	78,677	79,508		
買入外国為替	—	—	払戻未済金	—	170,093		
取立外国為替	—	—	職員預り金	—	—		
その他資産	841,431	879,063	先物取引受入証拠金	—	—		
未決済為替貸	5,563	5,532	先物取引差金勘定	—	—		
全信組連出資金	575,100	575,100	借入商品債券	—	—		
前払費用	5,489	4,913	借入有価証券	—	—		
未収収益	67,264	84,439	売付商品債券	—	—		
先物取引差入証拠金	—	—	売付債	—	—		
先物取引差金勘定	—	—	金融派生商品	—	—		
保管有価証券等	—	—	金融商品等受入担保金	—	—		
金融派生商品	—	—	リース債務	—	—		
金融商品等差入担保金	—	—	資産除去債務	—	—		
リース投資資産	—	—	その他の負債	15,572	11,809		
その他の資産	188,015	209,078	賞与引当金	43,141	44,108		
有形固定資産	3,141,058	3,154,834	役員賞与引当金	—	—		
建物	574,875	583,624	退職給付引当金	230,157	230,750		
土地	2,402,412	2,403,148	役員退職慰勞引当金	—	—		
リース資産	—	—	睡眠預金払戻損失引当金	2,001	2,014		
建設仮勘定	—	—	特別法上の引当金	—	—		
その他の有形固定資産	163,769	168,062	金融商品取引責任準備金	—	—		
無形固定資産	20,665	10,672	繰延税金負債	—	—		
ソフトウェア	11,377	1,384	再評価に係る繰延税金負債	189,770	189,770		
のれん	—	—	債務保証	321,238	362,313		
リース資産	—	—	負債の部合計	119,166,333	120,277,020		
その他の無形固定資産	9,288	9,288	(純資産の部)				
前払年金費用	—	—	出資	9,201,722	9,151,326		
繰延税金資産	942,732	942,732	普通出資金	7,701,722	7,651,326		
再評価に係る繰延税金資産	—	—	優先出資	1,500,000	1,500,000		
債務保証見返	321,238	362,313	その他の出資金	—	—		
貸倒引当金	△1,151,125	△1,075,988	優先出資申込証拠金	—	—		
(うち個別貸倒引当金)	(△936,142)	(△853,234)	資本剰余金	—	—		
			資本準備金	—	—		
			その他資本剰余金	—	—		
			利益剰余金	△4,068,066	△4,260,676		
			利益準備金	—	—		
			その他利益剰余金	△4,068,066	△4,260,676		
			特別積立金	—	—		
			当期末処理損失金	△4,068,066	△4,260,676		
			自己優先出資	—	—		
			自己優先出資申込証拠金	—	—		
			組合員勘定合計	5,133,655	4,890,649		
			その他有価証券評価差額金	—	—		
			繰延ヘッジ損益	—	—		
			土地再評価差額金	△136,392	△136,392		
			評価・換算差額等合計	△136,392	△136,392		
			純資産の部合計	4,997,263	4,754,256		
資産の部合計	124,163,596	125,031,277	負債及び純資産の部合計	124,163,596	125,031,277		

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# 損益計算書

(単位：千円)

科 目	2019年9月末	(参考)2019年3月末	科 目	2019年9月末	(参考)2019年3月末
<b>経常収益</b>	<b>1,274,061</b>	<b>2,720,963</b>	<b>特別利益</b>	<b>733</b>	<b>128,473</b>
資金運用収益	1,153,540	2,431,336	固定資産処分益	733	128,473
貸出金利息	1,111,247	2,373,693	負ののれん発生益	—	—
預け金利息	7,199	12,751	金融商品取引責任準備金取崩額	—	—
買入手形利息	—	—	その他の特別利益	—	—
コールローン利息	—	—	<b>特別損失</b>	<b>2,003</b>	<b>47,494</b>
買現先利息	—	—	固定資産処分損	13	47,016
債券貸借取引受入利息	—	—	減損損失	1,856	—
有価証券利息配当金	2,772	2,772	金融商品取引責任準備金繰入額	—	—
金利スワップ受入利息	—	—	その他の特別損失	133	477
その他の受入利息	32,320	42,118	<b>税引前当期純利益</b>	<b>197,874</b>	<b>341,602</b>
役員取引等収益	48,029	64,002	法人税、住民税及び事業税	5,263	12,622
受入為替手数料	9,742	20,901	法人税等調整額	—	1,353
その他の役員収益	38,286	43,101	<b>法人税等合計</b>	<b>5,263</b>	<b>13,975</b>
その他業務収益	1,552	7,195	<b>当期純利益</b>	<b>192,610</b>	<b>327,627</b>
外国為替売買益	—	—	<b>繰越金(当期首残高)</b>	<b>△4,260,676</b>	<b>△4,514,347</b>
商品有価証券売買益	—	—	土地再評価差額金取崩額	—	△73,956
国債等債券売却益	—	—	<b>当期末処理損失金</b>	<b>△4,068,066</b>	<b>△4,260,676</b>
国債等債券償還益	—	—			
金融派生商品収益	—	—			
その他の業務収益	1,552	7,195			
その他経常収益	70,939	218,428			
貸倒引当金戻入益	—	102,860			
償却債権取立益	70,806	106,592			
株式等売却益	—	660			
金銭の信託運用益	—	—			
その他の経常収益	132	8,315			
<b>経常費用</b>	<b>1,074,916</b>	<b>2,460,340</b>			
資金調達費用	215,300	454,697			
預金利息	202,052	428,687			
給付補填備金繰入額	8,610	16,123			
譲渡性預金利息	—	—			
借入金利息	4,637	9,886			
売渡手形利息	—	—			
コールマネー利息	—	—			
売現先利息	—	—			
債券貸借取引支払利息	—	—			
コマーシャル・ペーパー利息	—	—			
金利スワップ支払利息	—	—			
その他の支払利息	—	—			
役員取引等費用	13,363	27,711			
支払為替手数料	5,480	10,946			
その他の役員費用	7,883	16,764			
その他業務費用	—	1,690			
外国為替売買損	—	—			
商品有価証券売買損	—	—			
国債等債券売却損	—	—			
国債等債券償還損	—	—			
国債等債券償却	—	—			
金融派生商品費用	—	—			
その他の業務費用	—	1,690			
<b>経費</b>	<b>770,025</b>	<b>1,487,913</b>			
人件費	496,058	984,943			
物件費	246,200	471,934			
税金	27,766	31,035			
その他経常費用	76,227	488,327			
貸倒引当金繰入額	75,136	—			
貸出金償却	432	435,209			
株式等売却損	—	—			
株式等償却	—	—			
金銭の信託運用損	—	—			
その他資産償却	289	78			
その他の経常費用	367	53,039			
<b>経常利益</b>	<b>199,144</b>	<b>260,623</b>			



(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 「経営者保証に関するガイドライン」への対応について（2019年4月～9月まで）

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入や保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応する態勢を整備しています。経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行ってます。

●2019年度上半期に無担保（無保証）による新規融資はありません。また、保証契約を解除した実績もありません。

## 地域貢献活動（2019年4月～9月まで）

イオしんは、預貸金業務による地域経済への貢献や、地域のニーズに呼応した独自の地域貢献活動に取り組んでおります。

地域中小企業への資金供給、創業・新事業支援を目的とした融資商品として「ビジネスサポートローン」、「フロンティアローンⅡ」、「チャレンジローン」を取り扱っております。

また、各営業店において、取引先の事業再生支援・経営改善支援のための融資相談を活発に行っております。

預金商品としては、勤労者世帯の資産形成を目的とした定期積金「ハッピーライフ積金Ⅱ」や定期預金「スーパーパートナーⅡ」を、また、事業者向け定期積金「ビジネスサポート積金Ⅲ」やシルバー世代向け年齢優遇・福祉定期預金「福寿」に加え、年金受給者専用定期預金「ねんきん定期・福寿」を積極的に提供いたしております。

## ◆トピックス（2019年4月～9月まで）

（※上記、地域貢献活動以外の出来事の紹介。）

イオしんは、上記以外にも地域のニーズに呼応した独自の地域貢献活動を実施しております。

5月 東春初級学校の運動会に広告協賛すると共に組合職員が後方事業をサポートしました。

6月 名古屋初級学校、四日市初中級学校及び静岡初中級学校の運動会に広告協賛すると共に組合職員が後方事業をサポートしました。

8月 名古屋トブロ祭り、東春サマーフェスタに組合職員がスタッフとして参加しました。

9月 「KJジュニアサッカーフェスティバル」に広告協賛しました。

「しんくみの日週間」（毎年9月第一週）に合わせて、組合職員90名が献血運動に参加しました。

富山支店において、管内組合員を対象とした、親睦会（バーベキュー）を開催しました。

北陸地域合同の「福寿会」旅行を開催しました。

岐阜地域合同の「イオカップゴルフコンペ」を開催しました。

その他、名古屋支店及び大江支店において定期的な店周清掃作業を実施しました。

イオ信用組合  
<http://www.io-shin.com/>